

今を未来に

長いと言っていた2学期もあと1カ月(13日間)となりました。

9月のはじめには一年で一番長い2学期と話をしてきましたが、その2学期も今日を含めて、あと13日間を数える時期になりました。実りの多かった2学期をしめくくる12月です。今週は、持久走記録会を実施する学年もまだまだあります。また、たくさん覚えてきた漢字の定着度を見るまとめのテストや、2学期に学習してきたこと全てを含めたまとめの学習とテストにも取り組みます。子どもたち一人ひとりが自分の成長を確かめ、「よし、3学期もこの調子で頑張っていきたい。」と思えるように、子どもたちを応援していきます。ご家庭でも、テストなどの結果はもちろんですが、家庭での学習態度やその内容でできるようになってきたことを、「こういうことができるようになってきたね。」と、お子さんに言葉にして伝えてあげてください。もちろん、学習面だけでなく、「家のお手伝いをよくしてくれてありがとう。」「下の子のめんどうをよくみてるようになったね。」など、家族の一員としての頑張りなどもほめてあげてください。

全校みんなで充実した2学期の締めくくりにしていきたいと考えています。

【炊き出し君体験】(4年生) 11月29日

NPOみえ減災啓発支援ネットのみなさんにお世話になって、土鍋を使って、ご飯を炊く体験学習を行いました。体育館に入って、まず大きな地震がなぜ起こるのか、巨大地震が70～80%の確率で今にも起こりそうになっていること、実際の阪神淡路大震災の時のコンビニの中を映し出した映像を見て、地震速報などが鳴った時に本震が来るほんの数秒の間でも命を守る行動がとれることを教えていただいてから、あらかじめ水を給水させたお米を土鍋で炊きました。



そのお話の中で「降水確率30%と言われたら、お家の方は何か言わない?」「うん、傘を持って行きなうて言う。」「そうだよ、30%でもそうなんだよね。でも地震は70%、80%起こると言われていても、備えを十分にしていない人もいるね。」と話されているのを聞いて、中には「こわいなあ。」とつぶやいている子がいました。

その後、土鍋をのせたコンロに火を付け、ご飯が炊けるのを待ちました。土鍋で炊く時はお米を研いだりしないそうです。そうしなくても、充分においしいご飯に炊きあがりませす。確かに災害の時には、水は貴重ですから、洗わなくてもおいしく炊けるというのは、土鍋のいいところだと思いました。4年生の子が大きなおにぎりを1個「校長先生どうぞ。」と持って来てくれました。この日の給食は小型パンとラーメンでした。給食をいただく前におにぎりを先にいただきましたが、とっても美味しかったです。持って来てくれた子が「めっちゃおいしいよ。」と教えてくれた通りでした。

【大きく、しっかりと育ったブロッコリー】 11月30日

以前学校だよりで、2年生の子がブロッコリーを育ててくれていることを紹介しました。その後、どの子のブロッコリーも順調に育っています。齋藤さんに教えてもらって、いつもよりしっかりと土の中に入るように植えたことがよかったのか、どのお客さんも「りっぱなブロッコリーですね。」と、おほめの言葉をくださいます。先日は、2年生の子が追肥をしてくれていました。

冬休みになっても、このまま学校に置いておきます。今年は、この異常な高温のためか、すでにブロッコリーの中心部に500円玉ほどの大きさのブロッコリーが顔をのぞかせていて、2月になる頃には大きなブロッコリーが収穫できるかと思います。またブロッコリーを育てていて楽しいのは、真ん中にできた大きな実を収穫すると、葉と葉の間から一口サイズのブロッコリーがまた出てくる所にあります。3月になってからも収穫が楽しめます。

ただ、夏場にはほとんど見られなかったカラスの大群が学校周辺に現れるようになり、特に人気のない土日にブロッコリーが食べられたり、葉を食べようとして引っ張るのか、根こそぎ抜き取られたりしています。早急に防鳥ネットをかけようと思います。



【卒業式の時に、お祝いの気持ちを込めて】（1年生）

6年生の卒業式は、本当は全校のみんなが出席をしてお祝いをしたいのですが、会場の収容能力とその時間の長さから、在校生は5年生のみの参加となります。一番お世話になった1年生が出席できません。そこで、お礼の言葉のかわりに、夏に使っていた大きな植木鉢に花（2株）と球根（チューリップ3球）を入れ、毎日水をやって大事に育てて、卒業式会場を飾ります。

花を植えたり球根を思ったより深く入れ込むのに苦労もしていましたが、ほとんどの子が忘れずに水をやってくれるので、ちゃんと育っています。チューリップの芽は土の奥深くでちょうど1cmほど芽を出しているころだと思います。心配しないでね。

ここで、校長先生から1年生のみなさんにお願いがあります。パンジーの花ですが、咲くと1週間くらいで枯れ始めます。その時に、枯れ始めた花を摘む（花殻摘み）をするのとしらないのでは、3月頃に大きな違いが出ます。植物が花を咲かせるのは、そこに種を作るためです。花殻を摘まないところに種ができる為、植物は安心してしまい、新しい花芽をあまりつけようとしらないのです。花殻を摘むと、どんどんつぼみをつけ、新しい花を咲かせてくれるので、水やりの時にやってみてください。ただし、引っ張り過ぎると、根が持ち上がってしまいますから、自分の指先をハサミのようにして、摘むといいですよ。



6年生の保護者の皆様へ 「6年生を送る会」の日程変更のお知らせ

年間計画では、3月1日（金）に6年生を送る会を予定し、6年生の保護者の皆様には当日の公開を予定しておりました。ただ、3月1日は朝明高等学校の卒業式と重なり、校長不在で、保護者の方の中にも重なる方がみえることがわかってきました。

そこで、6年生を送る会を2月28日（木）の午前中に変更したいと思います。多くの保護者の方がすでにその日の日程調整をされていると思いますので、本当に申しわけありません。6年生にとっては、自分たちがメインとなる最初で最後の全校の会となります。今年も多くの保護者の方の参観を待っております。どうぞお越しください。